

平成 24 年第 4 回議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 24 年 6 月 18 日（月）

1 中野康子 議員

	お茶の生産動向と農用地の基盤整備について	
1	(1)	今年の一茶を総括してどう評価し、二茶の動向をどのように見通されているのか。
	(2)	中国上海市ザーベイ区との交流で牧之原茶の販路拡大をどのように進めていくのか。
	(3)	国の補助事業を活用して、防霜ファンの新設・更新を進めるための市の取り組み姿勢と現在の状況などについて伺う。

2 川島啓司 議員

	合併後の施策の総括と今後のまちづくりの基本的な方針について	
1	(1)	多くの課題がある中で、この 7 年間で、どれだけの課題解決をされ、どんな方法でその検証はしたのか。課題解決がされない原因は何か。
	(2)	庁舎や各種施設の不効率性や不採算性、また、一部事務組合の整理などの中で、今後、最低限何をやっていくのか。
	(3)	今後のまちづくりのために、各種施設の統合など場当たりのものではなく、津波対策など将来を見据えた中で、広く市民との議論が必要ではないか。
	児童生徒の通学道路は安全性を保たれているか。	
2	(1)	小中学生の通学路は、現状で安全性は保たれていると考えているのか、教育長の考えを伺う。
	(2)	市内において、通学路とされている道路で歩道が設置されていない道路はどのくらいあるのか。また、それらの今後の整備予定はあるのか。
	(3)	中学生の自転車通学のための道路整備がまだ不十分ではないか。安全性に問題はないか。

3 名波富幸 議員

	地域外交の取り組みについて	
1	(1)	江蘇省宣興市、上海市閘北区への訪中団募集選考方法、派遣職員 の選定はどのように行われたのか。そして予算措置、参加者旅行 費用の算定方法は。併せて両市区訪問団の旅行総費用はいくら か。
	(2)	宣興市、上海市閘北区訪問の主たる目的は何か。 今回の訪問でどのような成果が得られたのか伺う。
	(3)	牧之原市の今後の地域外交の取り組み、進め方、方向性について 伺う。又、今回市長と市の幹部職員が8日間もかけて市庁舎を空 けて締結するような協定であったか伺う。

4 鈴木正樹 議員

	牧之原市の地震・津波防災に係る避難所について	
1	(1)	避難所に対して、市は自助、共助は市民にお願いするだけで、公 助が見えてこなかった。やっと「津波防災まちづくり計画」を始 めて策定する方針を示して動き出した。 発災後の避難所整備をどのように市が考え、ハード面を整備しよう としているのか。
	(2)	ハード面を整備しようとするとき、特に高台の公園が避難所に当 てられる。この避難所は長期の避難生活をしなければならなくな る。担当が環境課なのか、防災課なのか、明確でない。どのよう に考えているのか。
	(3)	市街地の最大級の公園であり、丘陵地に位置している小堤山公園 は、視覚障害者誘導システムも設置されてもいるし、夜間照明付 きの多目的広場がありますが、地震津波大災害が発生した場合、 現在の夜間照明は役に立たず、暗闇になるだろう。 この避難場所を太陽光発電にて安全安心を確保できないか、国交 省の社会資本総合交付金などの事業採択が出来ないか、提案した い。市としては、この提案をどのように考えるか。
	小学校の集団登校による通学路の安全対策は	
2	(1)	県教委は4月25日付で、県内全ての市町教育委員会と県立学校に 対して通学路の安全点検を求める通知を出し、通学路の見直しを 依頼した。牧之原市は、この依頼に対してどのように対応したの か。
	(2)	新学期のスタート時点で、保護者と通学路を歩き、危険な場所を 点検している。今年も、登下校中の地震・津波発生に対する避難 を保護者と共に確認した。何か危険な箇所が新しく見つかった か。あるいは、要望が出されたか。
	(3)	防犯への意識付けの意味をこめ全国約9割の小学校が取り組む安全 マップですが、マップを作っても、実際の安全行動をどう移すか が課題といわれている。牧之原市教育委員会としては、この課題 に対して、どのように対応するのか。

5 良知義廣 議員

	夏の海水浴場における防犯防災対策等について	
1	(1)	海水浴場における犯罪抑止等の防犯対策の観点から ①暴力団排除条例が8月から施行になったら、海水浴場におけるその運用をどのように図っていくのか。 ②家族連れなどが怖がる入れ墨をしている者の対応をどのように考えているか。 ③海水浴場における道徳観念の薄い喫煙者など風紀を乱す者らに対する対応措置をどのように考えているか。
	(2)	海水浴シーズン中における東海地震の発生を想定し、特に海水浴客に対する津波防災対策の観点から ①地理不案内の県内外からの海水浴客に対する具体的な避難対処策はどのようなことを考えているのか。 ② ①の件に対し、市当局は、警察、観光協会、シルバー人材センター、ライフセイバーなど、関係機関・団体等との間で、海水浴客に対する対応について協議をされたかどうか。協議されているとすれば、どのような役割分担による対応をされることとなるのか。
	(3)	静波及びさがら海水浴場駐車場の駐車料金のあり方の観点から ①どんな経緯で、現在の駐車料金になったのか。 ②ここ3年間の駐車料金の平均収入額とその用途はどのようになっているか ③今後、改定について検討をされるのか。

平成 24 年 6 月 19 日 (火)

6 増田伸三 議員

	委員等報酬について	
1	(1)	委員会はどこの部署がどのように把握管理しているか
	(2)	委員の報酬はどのように定められているか
	(3)	委員の兼務の制限、任期の制限はあるか
2	財政情報を公開し、市民と議論を	
	(1)	市は市民と一緒に財政白書づくりに取り組むべきではないか

7 田村兼夫 議員

1	今春のポリオワクチン接種への対応を問う	
	(1)	生ワクチンと不活化ワクチンとの選択の理由
	(2)	1981年（昭和56年）以降の国内でのポリオウイルスの感染件数
	(3)	ポリオ感染率から考えて、9月まで接種を延期すべきではなかったか
2	3歳児の尿検診の小児学会からの提言の受け取り方	
	(1)	3歳児の尿検診で異常が発見された時の今までの本市の対処
	(2)	検診時に異常が発見された以降の扱い
3	公的予防接種に3種の新たな予防接種が加わることになっている。市の対応を問う	
	(1)	公的予防接種に3種の予防接種が加わることの市の取り組み
	(2)	来年まで待てないという父母への対応
	(3)	この3種の予防接種該当者への理解を得るための取り組み

8 大石和央 議員

1	地域主権一括法の対応について	
	(1)	一括法について、市ではどのように評価し、どのような姿勢で取り組んできているのか。
	(2)	議会や市民への説明責任をどのように考えているのか。
	(3)	一括法についての今後の個別対応についてお聞きする。

9 糸田幸一 議員

	生活保護行政について	
1	(1)	「生活保護たたき」が問題になっている。 市の生活保護行政の基本的な考え方について伺う。
	(2)	市の生活保護受給者の現況について伺う。 1. 需給世帯数 2. 人数 3. 内訳 4. 年推移（3～5年内）
	(3)	必要な人に手が届いているか。 「餓死、孤立死」の防止対策について伺う。

10 澤田隆弘 議員

	いきいき100歳	
1	(1)	これからの牧之原市に住む後期高齢者の在りかたについてどう考えるか